

岩木川ダム 統管だより

085号
2024年
(令和6年)
5月31日

春のライトアップ
レッドライトアッププロジェクト2024
現場レポート 第19弾
防災エキスパート会議
洪水対応演習
安全利用点検
ダム見学について
ダム周辺に暮らす鳥
今月の“つがるの昔っこ”

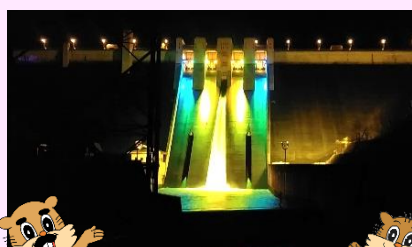




浅瀬石川ダム

令和6年4月13日(土)から5月6日(月)の24日間、“春のライトアップ”を実施しました。今年は開幕が前倒しになった黒石さくらまつりにあわせ、13日より開始しました。

浅瀬石川ダムはレインボーカラーのライトアップを壁面へ投影いたしました。



あっちゃんの動画も投影したよ。



ライトアップ

津軽ダム

令和6年4月12日(金)から5月6日(月)の25日間、“春のライトアップ”を実施しました。今年は開幕が前倒しになった弘前さくらまつりにあわせ12日より開始しました。

津軽ダムは5分毎に変わるライトアップを投影いたしました。

また、ライトアップ時間限定で“ダム印シール”の配布も行いました。



ペッカー君の動画も投影したよ。

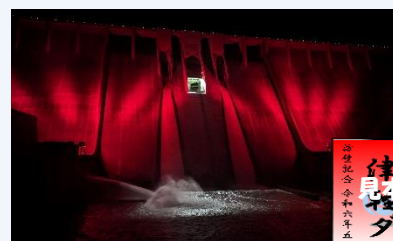


レッドライトアッププロジェクト

津軽ダムでは令和6年5月8日(水)、“レッドライトアッププロジェクト2024”に参加しました。

赤十字の基本精神である「人道」への理解を深め、紛争や災害で苦しむ人々へ寄り添うことを目的としました。

また、ライトアップ時間限定で“ダム印シール”の配布も行いました。



県内5箇所参加。



津軽ダム
イメージキャラクター
ペッカー君



現場レポート第19弾



～津軽ダム ゲートによる放流開始に同行～



- 日時：令和6年5月2日(木)
- 天気：晴れ

今回のレポートは、総務課の宮川です。ヘルメットおばさん、利水放流に大興奮の巻!!

津軽ダムでは5月1日からのかんがい期に向けてダムに水を可能な限り貯水し、田んぼに水を供給するのに十分な水を川に流すことができるよう管理してきました。今回は、津軽ダムの利水放流ゲートの機械の点検から放流開始までに同行させていただきました。はたしてどのような工程を経て、川に水を供給しているのでしょうか？いざ現場へ!!



大きな機械がかっこいい

利水放流ゲートはダムの下流側にあります。私は設備室に入るのが初めてでワクワクしながら足を進めました。重い扉を開けると、大きな装置があり、とてもかっこいい!



素早く正確に点検するよ

機械担当の職員たちが、足早に操作盤の前へ行き、必要箇所をチェックしていました。無駄のない動きはさすがです。その後は、黄色い開閉装置のチェックを行い、30分程で放流前の機械の点検が終了しました。

どうしても、放流し始めをカメラに収めたい私は、白神が故郷橋の上でカメラをセットし、待ち構えました。すると、ちょろちょろと流れはじめ、だんだんと流量が増え、1分程で放水が勢いよく飛んでくるようになりました。



ゲートによる放流

津軽ダムは、上岩木橋地点と五所川原地点で必要な水の流量が保たれているかを常にチェックし、放流量を調整しています。今年も岩木川流域でおいしいお米や作物がとれ、河川が元気でいられるよう、水の補給に尽力してまいります。



安全利用点検を実施

青森県内の国土交通省河川関係3事務所（青森河川国道、高瀬川河川、岩木川ダム統管）では、皆様が安全・安心に水辺を利用できるよう、毎年春の大型連休前と夏休み前に一斉点検を行っています。

当事務所では津軽ダムで令和6年4月16日（火）、浅瀬石川ダムは17日（水）に、ダム周辺に位置するダムサイト公園などに危険箇所がないかを施設管理者（占有者）と共に実施しました。

点検の結果、当事務所管内では危険な状態などの異常は認められませんでした。今回点検を実施しましたが、利用者の皆様におかれましても、水辺や施設をご利用の際は、安全にご注意いただきますようお願いいたします。



防災エキスパート会議を開催

令和6年4月23日（火）に岩木川ダム統管事務所において、防災エキスパート会議を実施しました。防災にかかる専門的知識をもつ“防災エキスパート”を招き、今年度一回目の顔合せを行いました。

浅瀬石川ダム、津軽ダムの現況や過年度の運用状況、エキスパート活動状況を確認したのち、ダムの緊急時の情報発信やダムの効果に関する広報などについて意見交換を行いました。



洪水対応演習を実施

令和6年5月15日（水）に岩木川ダム統管事務所・浅瀬石川ダム管理支所において『洪水対応演習』を実施しました。

演習は、ダム放流時の危害防止の措置として関係機関への通知を行ったほか、今年度は河川管理者の青森河川国道事務所からの要請により浅瀬石川ダムで特別防災操作を行うという想定を盛り込んだダムの洪水調節操作を的確に行うための演習を行いました。

様々な状況における対応方法を検討、確認、共有しながらの訓練により、緊張感のある演習となりました。

演習後は反省会を行い今後に活かすための話し合いが行われました。

当事務所では、今回の演習を活かし、今後も適切なダム管理に尽力してまいります。



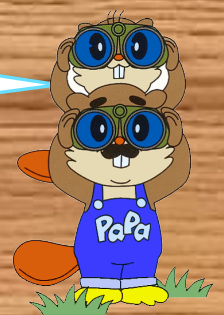
ダム周辺に暮らす鳥を紹介します



名前 **アオゲラ**

北海道から九州まで分布。頭は赤、背は黄緑色をしていて、樹木に穴を掘り巣を作ります。

「ピョー、ピョー」「ケツケツ」と鳴くよ！



ダムを見学してみよう

春になり『ダム見学』の予約・お問い合わせが増えてきています。見学は、事前予約が必要となりますので浅瀬石川ダム、津軽ダムの各申込方法を確認のうえ、お早めにお申し込みください！
なお、津軽ダムの見学人数が、これまでの「5人から」を「1人から」とよりお申し込みしやすくなりました。

浅瀬石川ダム

- ◆浅瀬石川ダム資料館で受付けています。
見学時間 平日 9:00~16:00
(土・日・祝日も可能です)
- ◆1人から見学可能。専門スタッフが同行し説明します。
- ◆見学料は無料です。
- ◆見学の申し込みは、**1週間前まで**にご連絡ください。
- ◆電話・メールで、見学を申し込みください。
- ◆詳しくはホームページ、お電話でご確認ください。
TEL 0172-54-2338
ホームページアドレス
<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>



津軽ダム

- ◆岩木川ダム統管理事務所で受付けています。
見学時間 平日 9:15~11:45
13:15~16:15
(土・日・祝日は行っていません。)
- ◆1人から見学可能(6月~)。事務所担当者が同行し説明します。
- ◆見学料は無料です。
(ダム天端、展望所は一般解放しています。8:00~18:00)
- ◆見学の申し込みは、**2週間前まで**にご連絡ください。
- ◆申込方法は、[岩木川ダム統管理事務所HP]から、津軽ダムの「ダム見学申込書」をダウンロードしていただき必要事項を記入のうえ、メール又はFAXでお送りください。
- ◆詳しくはホームページ、お電話でご確認ください。
TEL 0172-85-3031
ホームページアドレス
<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>



今月の昔っこ (昔話)

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話 津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第27作目となる5月のお話は『和尚様と小坊こ②』です。

山寺の和尚さん、馬で移動中に居眠りで頭巾がポロリ。落とした頭巾を拾っていなかった小坊さんに和尚さんは、馬から落ちた物は全部拾えと。小坊さんは想定外のものまで拾って…



編集後記



今年の常用洪水吐からの自然越流は4月12日に開始となりました。ちょうどその日から津軽ダムの春のライトアップも始まり、嬉しい偶然となりました。

また、浅瀬石川ダムでは4月18日にオリフィスゲートからの放流が始まり、放流とライトアップを同時に楽しむことができました。春ならではのダムの景色を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

これからは、木々の緑色がだんだんと濃くなり、目にも心にも優しい景色を見ることが出来ます。また、夏が近づくにつれ夕方の湖面がキラキラと光り出します。オススメです。(宮川)

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035
FAX 0172-85-3061



〈ホームページ〉 〈X(旧Twitter)〉

岩木川ダム統管理事務所
ホームページアドレス
<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>
公式Twitter @mlit_iwakito